

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
 ご利用いただきたくご案内いたします。  
 当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を  
 重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ  
 どよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

### ■実施日

2016年11月14日(月) ご依頼分より

### ■新規項目内容一覧

項目コード	検査項目	検体量	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
6579 3	百日咳菌 DNA	後鼻腔 ぬぐい液	ARR VS4	凍結 (21日)	2~4	360 ※6	LAMP法	陰性	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; color: red;">                     注意                 </div> 後鼻腔ぬぐい液は、必ずフロックスワブ(VS4)で採取し、滅菌ポリスピッツ(ARR)にスワブを入れて凍結保存してください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。

## ●百日咳菌 DNA

百日咳は百日咳菌の気道感染によって、引き起こされる急性（気道）呼吸器感染症です。ワクチンにより、予防可能な疾患ですが、年長児や既ワクチン接種者では非典型的な症状が多く、診断が困難となるケースが少なくありません。本検査は、LAMP法を用いており、迅速かつ特異的に百日咳菌の核酸検出が可能であるため、他の呼吸器系疾患との鑑別や百日咳の早期診断等に有用な検査として、期待されています。

### ▼ 疾患との関連

百日咳

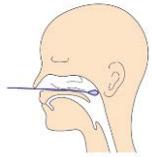
### ▼ 関連する主な検査項目

百日咳抗体〔EIA〕

### ▼ 検査要項

検査項目名	百日咳菌 DNA
項目コードNo.	6579 3
検体量	後鼻腔ぬぐい液
容器	ARR・VS4
保存方法	凍結保存してください
所要日数	2～4 日
検査方法	LAMP法
基準値（単位）	陰性
検査実施料	360点（D023「微生物核酸同定・定量検査」）
判断料	150点（微生物学的検査判断料）
備考	後鼻腔ぬぐい液は、必ずフロックスワブ（VS4）で採取し、滅菌ポリスピッツ（ARR）にスワブを入れて凍結保存してください。 他項目との重複依頼は避けてください。 本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので、検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。

### ▼ 専用容器取扱い方法

容器形態	検査項目	保存
VS4 旧容器記号 k9  貯蔵方法 室温 有効期間 1年	百日咳菌DNA	凍結
	採取方法	
	1. 綿球部分に触れないように、スワブの軸部分をつまんで取り出します。	
		2. 被験者の頭を動かさないようによく押さえ、その後、スワブを後鼻腔に静かに挿入して粘液を採取します。
	3. 速やかにスワブを滅菌ポリスピッツ（ARR）の中に入れ、スワブの柄にあるスリットを容器の縁にあてて折ります。	
	4. スワブを入れたまま容器のキャップをしっかりと閉め、凍結保存にて提出してください。	

### ●参考文献

Kamachi K, et al: J Clin Microbiol 44(5):1899～1902,2006.（検査方法参考文献）

岡藤 輝夫,他:診療と新薬52(12): 1133～1140,2015.